

令和6年度 保育所における自己評価

※今年度の本園の保育・教育全般を総合的に評価し、次年度の保育計画に行かせる方向で記入してください。

[記入方法]

- ・A、B、C、Dの4段階評価です。該当する欄に○を付けてください。
- ・項目ごとに、意見・改善策を記述してください。

A：たいへんよい
 B：よい
 C：一部検討を要する
 D：改善を要する

項目	内容	評価				取り組み状況及び課題
		A	B	C	D	
教育・保育理念	(1) 理念や基本方針が職員に周知されているか。		○			●大きな部分は周知されているが、こまかい部分はまだずれがあるように感じる。 ○保育士同士、保育理念を元に共通理解をし、子どもと関わっている。 ●自分自身がまだ理解できているのか、実際に現場でできているのかわからない。 ○保育理念を元に、子どもがどのような活動をしたいか、成長が見られたか、など園児の様子を保護者に伝えている。 ○リーフレットを作成し、保護者に園の保育を理解してもらえよう取り組んだ。 ○見守る保育については研修を重ねながら、理解を深めつつある。
	(2) 理念や基本方針が利用者に通知されているか。	○				
	(3) 理念や基本方針に基づいた教育保育がおこなわれているか。		○			
	(4) 一人一人の子どもの人格を尊重した教育保育について共通の理解をもっているか。	○				
教育保育の計画	(1) 社会状況や子どもの実態、地域性を考慮し、必要に応じて教育保育課程の見直しを行っているか。	○				○年度初めの計画に沿って動いている、必要があれば変更を依頼しながら、柔軟に対応できている。 ○子どもの意見を取り入れながら行事に織り込むことができた。
	(2) 指導計画は、乳幼児の心身の発達を踏まえ、入園から終了までの長期的な視野を持って充実した生活が展開できるように配慮し作成されているか。	○				
	(3) 子どもの生活が豊かになるように行事を精選し、子どもの発達を踏まえて、その内容や実施の仕方について見直しを行っているか。	○				
子どもの発達援助	(1) 子ども一人一人の健康状態や発育・発達の状態を把握し、職員間にて共有されているか。	○				○子ども一人一人の成長や、発達などの気づきを保育士間で共有し、援助の仕方なども共に考えながら保育を行っている。 ○アレルギー児がいるので、保育士間でも共有し、保護者とも連携をとるようにしている。 ○子どもが分かりやすく、生活しやすい環境設定を行っている。 ●保護者に（週に1日）一緒に過ごせる日を作ってもらえるように繰り返し伝えているが理解してもらえない。保護者への対応が難しい ○発達の課題を保護者に伝えるためにも細やかに小さな課題を日頃から伝えるように配慮している。
	(2) 子どもが安定感をもって過ごし、自分の気持ちを安心して表すことができるよう留意しているか。	○				
	(3) 子どもに相応しい食生活が展開されるように、食事について見直しや改善を行っているか。	○				
	(4) 子どもが食事を楽しむことができる工夫をしているか。	○				
	(5) 子どもが主体的に活動できるような、人的・物的環境が整備されているか。	○				
	(6) 子どもが一人一人を受容し、理解を深めて働きかけや援助が行われているか。	○				
	(7) 保護者の生活形態を反映した子どもの在園時間の長短、入園時期や登園日数の違いを踏まえ、子ども一人一人の状況に応じた工夫が行われているか。		○			
	(8) 障がいのある子どもが安心して生活できる保護者環境が整備され、教育保育の内容や方法に配慮されているか。	○				
	(9) 小学校との連携や就学を見通した計画に基づいて、教育保育の内容や方法、保護者との関りに配慮されているか。	○				
保護者に対する支援	(1) 子どもの発達や教育保育などについて、懇談会などの話し合いの場に加えて、保護者と共通の理解を得るための機会を設けているか。	○				○虐待の可能性のある事例については速やかに対応し、予防的にも動くことができている。保護者への声かけなども心掛けている。
	(2) 虐待に対応できるか園内の体制（医療機関、児童相談所など専門機関との連携）の下、不適切な療育や虐待を受けていると疑われる子どもの早期発見及び予防に努めているか。	○				
	(3) 地域の子育ての拠点として「保育所の開放」「相談・援助」「交流の場の提供」「情報の提供」の支援を行うよう努めているか。	○				

項目	内容	評価				取り組み状況及び課題
		A	B	C	D	
教育保育を支える組織的基盤	(1) 感染症やその他の疾病の発生予防に努め、看護師の専門性を活かした対応を図っているか			○		<p>●予防に努めてはいるが、看護師は不在なのでBにした。</p> <p>○感染症が流行った時期もあったが、広がらないように心がけ対策した。</p> <p>○毎月避難訓練を行い、緊急時に備えている。</p> <p>●苦情解決の体制はできているが、日々の保護者からのご意見などの際には、できるだけ、保護者と職員との関係が崩れないような配慮が欲しい。</p>
	(2) 体調不良、アレルギー疾患等をもつ子どもに対し、適切な対応が行われているか	○				
	(3) 避難訓練・安全点検・不審者侵入防止訓練等、子どもの安全確保のための適切な対応が行われているか	○				
	(4) 地震などの自然災害に対する防災対策は行われているか。	○				
	(5) 施設長がリーダーシップを発揮し、職員が教育保育の内容の充実と質の向上を図れるよう努めているか	○				
	(6) 研修等、教育保育の質の向上を図るべく、自己研鑽への取り組みを積極的に行っているか	○				
	(7) 事業計画が職員に周知されているか	○				
	(8) 事業計画が利用者に周知されているか	○				
	(9) 守秘義務の順守が全職員に周知され、守られているか	○				
	(10) 個人情報適切に取り扱いつともに、保護者の苦情に対し、早期解決を図るよう努めているか	○				
	(11) 苦情解決の仕組みが確立され、保護者等に十分に周知・機能しているか			○		
	(12) 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備しているか	○				
	(13) 保育士が主体的に自己評価に取り組み、教育保育の改善が図られているか	○				
	(14) 評価結果に基づき組織として取り組むべき課題を明確にし、改善策・改善実施計画を立て実施しているか	○				
分掌体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか	○				<p>●クラスごとの休憩時間に差を感じる。また、60分の休憩時間の中で、子どもと一緒に食事を食べた時と、別で食べた時の明確な休憩時間が知りたい。</p> <p>●子どものお迎えが増える時間帯に事務室に誰もいないのが不安。</p> <p>●分掌が多くなる中堅職員がいるように感じる。</p>
	(2) 職務内容が明確で協働できる体制になっているか			○		
	(3) 職員の配置は適材・適所か。		○			
	(4) 係や仕事の分担・割り当ては適切か			○		
運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的にすすめているか	○				○毎日ミーティングを行い、全職員に連絡事項を周知している。
	(2) 教職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく園の運営に関わっているか	○				
	(3) 打ち合わせ回数、時間、内容は適切か	○				
学年・学級経営	(1) 保育目標は、「保育・教育目標や重点目標に基づいて設定しているか		○			<p>●選択性や習熟度別等の保育を取り入れていきたい。</p> <p>○現在も皆で勉強しながら、つくりあげている段階。</p>
	(2) 保育目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか	○				
	(3) 保育目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設置しているか	○				
	(4) 同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか	○				
	(5) 意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか	○				
	(6) 評価、資料（諸記録）を集積しているか	○				

項目	内容	評価				取り組み状況及び課題
		A	B	C	D	
研究・研修	(1) 各種研究会、研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○				○毎月臥竜塾の研修を受け、見守る保育への理解を深めている。
	(2) 研究の成果を日常の成果に生かし、幼児の育ちに反映させているか。	○				
	(3) 研究の実践による幼児理解が深まりを見せているか。	○				
	(4) 各種研究会、研修会、講習会での内容を園内に還元しているか。	○				
情報について	(1) 幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○				
	(2) 公文書収受、発送、処理を適切に行っているか。	○				
	(3) 各表簿は適切な時間・方法で作成・処理しているか。	○				
施設・設備	(1) 園舎・園庭の施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○				●どうしても、棚、机の上が教材等で埋まっていく状態が多い。
	(2) 遊具・用具・教材等を、活用しやすいように整理・保管しているか。			○		
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。	○				
	(4) 掲示板・掲示場所等を適正かつ適切に活用しているか。	○				
出納経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				
小学校との交流・連携	(1) 年間交流計画は、保育・教育目標や課題に沿って保幼小接続カリキュラムを作成し、連携しているか。	○				○小学校との交流を行い、連携を図っている。
	(2) 小学校の児童と触れ合う中で、幼児が楽しく過ごし充実感を味わうことができるような配慮や援助・指導を行っているか。	○				
	(3) 職員同士が、打ち合わせや事前研修・合同研修を行い、互いの教育に対する理解を深め、援助について共通理解を図っているか。	○				
子育て支援の推進	(1) 地域に住むことも同士、あるいは親子と一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか。(ひろばの開設)	○				●保護者対象にした講演会も開催されるといいのではないと思われる。
	(2) 子育てについて、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。(保護者講演会など)			○		
	(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。(個人面談や電話相談など)		○			
情報の発信	(1) 園だより・クラスだより、ホームページ等で園の情報を発信しているか。	○				
	(2) 行事や子育て支援事業等を、地域や他校種に対して周知しているか。(ブログやホームページでの紹介を含む。)	○				
外部評価	(1) 評議員の意見を園運営に反映しているか。	○				
	(2) 地域や保護者の意見を園運営に反映しているか。	○				